

## ゴールドマン アプレーショントメータ用メジャリングプリズムの取扱いについて

いつもハーグストレイト社のゴールドマン アプレーショントメータ用メジャリングプリズムをご愛用頂き誠に有難うございます。ゴールドマン アプレーショントメータ用メジャリングプリズムは再使用が可能ですが、以下のダメージの何れかが認められますと、被検者の眼を傷つける恐れがあります。その場合は直ちに使用を中止するよう、関係者全員に徹底して下さい。

- 被検者側接触面の傷
- 被検者側接触面の鋭角縁
- ひび割れ、又はひび割れによるプリズム内部への浸透液等（以下の消毒方法に従わずに、長時間の消毒や不適当な消毒薬を使用した場合に発生します）

ご使用に先立ちまして、毎回メジャリングプリズムを検査して下さい。スリットランプのマイクロスコープを用いて検査するのも一法です。ダメージのあるもの及びダメージの疑いのあるものは直ちに使用をやめ、廃棄処分して下さい。



メジャリングプリズムはひび割れ等がありますと、消毒液がプリズム内部に侵入します。その結果、角膜に消毒液が接触することになり、角膜を傷つける原因になります。別紙「メジャリングプリズムの染色検査方法」を参考に、使用頻度に応じて定期的に染色検査する事をお勧めします。

### [メジャリングプリズムの消毒薬品]

下記の消毒液の濃度及び浸漬時間についてはメジャリングプリズムとの適合性をスイス本国で確認済ですが、これ以外の本邦において販売されている消毒薬品については確認がとれていません。薬品の選択は、目的とする消毒効果を考慮してご選択下さい。尚、使用する薬品についての濃度及び浸漬時間、洗浄時間等、詳しくは当該薬品の添付文書及び取扱説明書を参照して下さい。使用する薬品と使用条件によってはメジャリングプリズムの寿命を短くすることがあります。

消毒液：次亜塩素酸ナトリウム 0.05%  
製品例：次亜塩6%「ヨシダ」 (吉田製薬)

消毒液：グルタルアルデヒド 2% / 3.5%  
製品例：ステリハイドL2%液 (丸石薬品)  
サイデックス3.5%液 (ジョンソン&ジョンソン)

消毒液：グルコン酸クロルヘキシジン 0.2~0.5%  
製品例 ヒビデン (住友薬品)

消毒液：過酸化水素水 3%

尚、メジャリングプリズムを正常な条件の下で、ハーグストレイト社の安全規格と取扱説明書に従って使用した場合、安全にご使用頂けるのは有効期限（製造日より5年間）までの最長2年間です（同社実績）。



® (株) J F Cセールスプラン 営業部  
本 社 / TEL03-5684-8531 大 阪 / TEL06-6271-3341  
名古屋 / TEL052-261-1931  
福 岡 / TEL092-414-7360

ジャパン フォーカス(株) J F Cテクノクラート  
本 社 / TEL03-3815-1995 大 阪 / TEL06-6262-1099

## メジャリングプリズムの消毒と保存方法



注意

### \*消毒 滅菌方法についての注意

以下の方法による消毒、滅菌は損傷の原因になりますので行わないで下さい。

\* アルコール及びアルコールの添加された溶液を使用しての消毒

\* オートクレーブ、煮沸消毒による消毒

\* 電子線、EOガス、高周波、紫外線による滅菌

◎ 下記の手順はあくまで一例にすぎません、薬品によっては浸漬時間等に違いがありますので、薬品の添付文書及び取扱説明書を熟読してください。



飲用できる流水\*

1. メジャリングプリズムをプリズムフォルダーから注意深く引き抜きます。必要に応じて手袋装着等の感染防止対策を行ってください。

2. 飲用できる流水\*でフルオレセイン等の付着物を十分に洗い流します。  
約30秒～60秒



3. [メジャリングプリズムの消毒薬品]の項に記載の消毒液に10分浸けます。10分間を超える長時間の消毒はメジャリングプリズム損傷の原因になります。



注意

上記消毒薬を含む医薬品の取扱いは、当該医薬品の取扱説明書に従ってください。また、使用する薬品と使用条件によってはメジャリングプリズムの寿命を短くすることがあります。

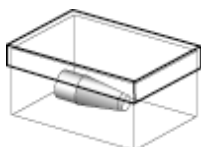


飲用できる流水\*

4. 上記3. で使用した消毒液の取扱説明書に従って、飲用できる流水\*で消毒薬を完全に洗い流して下さい。但し、60分を超えないこと。



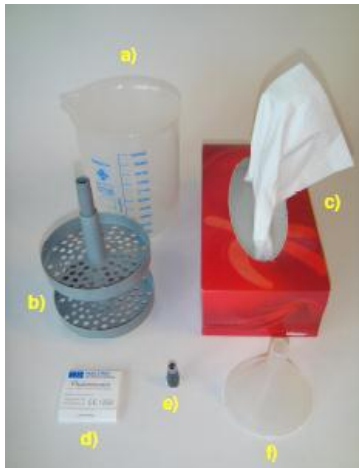
5. 清潔で柔らかい使い捨てのティッシュで水分を拭き取ります。



6. 清潔で乾燥した保管箱で保存して下さい。

\*但し、温水は不可

## メジャリングプリズムの染色検査方法



用意するもの

染色検査キット ¥13,500

- a) ビーカー
- b) 中籠
- f) 漏斗

その他

- c) ペーパータオル
- d) フルオレセイン試験紙もしくはフルオレセインナトリウム
- e) メジャリングプリズム



検査手順

1.

10のビーカーに水道水を満たし、フルオレセイン試験紙6枚もしくはフルオレセインナトリウム染色液1滴を溶かし、よく攪拌します。フルオレセイン試験紙は10秒程振ると良いでしょう。



2. 中籠の下段にメジャリングプリズムを乗せ、中籠を染色液の中へ沈めます。上段に乗せるとプリズムが浮き上がり、染色し難くなります。

3. 三回程染色液の中で中籠を上下させます。

4. 10分程メジャリングプリズムを浸漬します。



5. 染色液を捨て、漏斗を中籠の注入口にセットします。この漏斗から水道水を1分程流し入れ、メジャリングプリズムを洗浄します。

6. メジャリングプリズムを取り出し、ペーパータオルで水分を拭き取ります。

染色後の判定

7. スリットランプを使用し、プリズムに侵入した染色液の有無を検査します。拡大率は16倍、ブルーフィルターをセットし、光量を最大にして特に角膜と接触するプリズム先端部分を中心に観察してください。



左の楕円で囲んだ部分のように、染色液がプリズム内部に侵入している事が確認された場合には、臨床での使用を中止し、購入した販売店もしくは最寄りの(株)JFCセールスプラン営業所までご連絡下さい。